



2025年5月14日

各 位

上場会社名 宮地エンジニアリンググループ株式会社
代表者 代表取締役社長 池浦正裕
(コード番号 3431 東証プライム市場)
問合せ先 常務執行役員企画・管理部長 遠藤彰信
(TEL 03-5649-0111)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、2025年5月14日開催の取締役会において、下記のとおり、2025年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議しましたので、お知らせいたします。

なお、本件は2025年6月27日開催予定の当社第22回定時株主総会の決議を経て実施する予定です。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2024年8月7日公表)	前期実績
基 準 日	2025年3月31日	同左	2024年3月31日
1株当たり配当金	55円00銭	55円00銭	107円00銭
配 当 金 総 額	1,458百万円	—	1,456百万円
効 力 発 生 日	2025年6月30日	—	2024年6月28日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社は、株主の皆様への還元を経営の重要な施策と位置付けており、株主還元の維持・拡大を図ることとしております。

1株当たりの配当額の維持とさらなる増配を目標として、好業績時には機動的な株主還元を実施し、中期経営計画（2022～2026年度）の目標であるROE10%の達成に向けて、資本効率にも十分留意して自己資本の水準を適切にコントロールすると同時に、株主の皆様、ステークホルダーの皆様との共通のコンセプトである持続的成長のための投資、一定の資本拡充など、バランスの良い資本政策を進めることを基本としております。

この方針に基づき、中期経営計画の最終年度である2026年度までの株主還元につきましては、総還元性向60%を目安としつつ、1株当たり年間配当97円50銭の維持・拡大を目指してまいります。

2025年3月期の年間配当は、後述のとおり1株当たり97円50銭（2024年10月の株式分割を考慮後）となり、年間の配当性向は53.6%となりますが、2024年8月8日に自己株式立会外買付取引（ToSTNeT-3）により自己株式を1,494百万円取得しており、年間配当総額に自己株式取得額を加えた総還元性向は83.9%となります。

(参考) 年間配当の内訳

基 準 日	1 株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
当期実績 (2025年3月期)	85円00銭	55円00銭	—
前期実績 (2024年3月期)	170円00銭	107円00銭	—

(注) 1. 2024年3月期第2四半期末配当金の内訳

普通配当150円00銭 記念配当20円00銭

2. 当社は2023年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しておりますので、2024年3月期の第2四半期末配当は当該株式分割前の金額を、期末配当は当該株式分割後の金額を、それぞれ記載しております。また、年間の合計につきましては、株式分割により単純比較ができないため表示しておりません。

3. 当社は2024年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しておりますので、2025年3月期の第2四半期末配当は当該株式分割前の金額を、期末配当は当該株式分割後の金額を、それぞれ記載しております。また、年間の合計につきましては、株式分割により単純比較ができないため表示しておりません。

4. 上記2回の株式分割が前期(2024年3月期)の期首に行われたと仮定した場合の1株当たり配当金は以下のとおりとなります。

基 準 日	1 株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
当期実績 (2025年3月期)	42円50銭	55円00銭	97円50銭
前期実績 (2024年3月期)	42円50銭	53円50銭	96円00銭

以 上